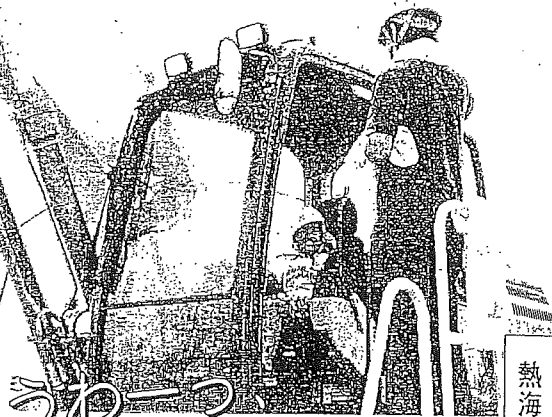


お父さんに見守られながらバックホウに試乗

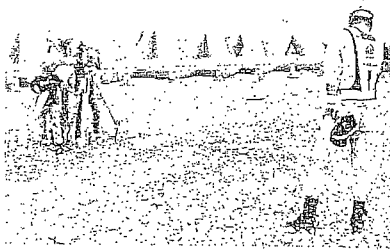


うわーっ
大っきいね~!!

熱海建設

お父さんの仕事を見学してみよう！2015夏

熱海建設(仙台市青葉区・千葉嘉春代表取締役)は11日、同社が名取市関上地区で施工する海岸復旧の工事現場を舞台に、社員らの家族による見学会を開いた。子どもたちの夏休みを利用した企画で、昨年に引き続き今回で2回目。子どもたちは、重機の試乗などを通し、お父さんの仕事への理解を深めるとともに、普段とは違う姿に目を輝かせていた。



測量機器を使った宝探しに挑戦

子どもたちが現場体験

「お父さんの仕事を見学してみよう！2015夏」と題した見学会は、同社が企画・運営を担当。県建設業協会や発注者の国土交通省仙台河川国道事務所の協力のもと実現した。当日は、同社や協力企業の従業員の家族など約30人が参加。子どもは未就学児から中学生まで14人が集まった。

現場体験のイベントは、建設機械の試乗、高所作業車からの文字当てクイズ、測量機器を使った宝探しなどを用意。子どもたちは、お父さんたちの手を引っ張って次々と楽しそうにチャレンジしていた。

娘二人が参加した田中建材輸送(亘理町)の丸山克美さんは、バックホウを前に「お父さんが仕事で使っている重機だよ」と説明し、順番に子どもたちの手を取り運転席に試乗させた。さくらさん(小学4年生)と小夏さん(小学2年生)は、試乗の感想を「大きかった!」と話し、休日とは違うお父さんの姿に目を輝かせていた。丸山さんは「子どもたちをぜひ現場に連れてきたかった。震災の復旧現場でもあり、記憶に残してほしい」と誇らしげに話した。

今回の現場見学会には、宮建協の事務を担当する女性職員4人も参加。現場を知って普段の業務に生かしてほしいという同協会の初の試みだ。

建設工業新聞

働くお父さんカッコいい

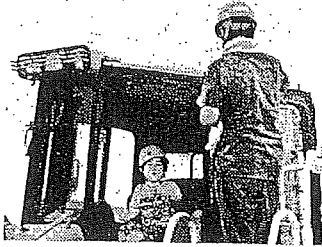
熱海建設 宮城建協

現場で夏休み親子見学会

熱海建設(仙台市青葉区、千葉嘉春社長)と宮城県建設業協会(宮城建協、佐藤博俊会長)は11日、「お父さんの現場見学会」を、宮城県名取市関上の深沼工区第2復旧工事(東北地方整備局発注)の現場で開いた。写真。同工事を含む3現場で働く同社や協力会社の

職員の家族が対象で、児童14人、保護者10人が参加した。今回は新たな試みとして同協会の女性職員4人も現場を見て回った。

同工事では、東日本大震災で被災した仙台南部海岸で消波ブロックを組み直し、離岸堤の整備を行っている。見学会ではバックホウやブルドーザーの乗車体験や、消波ブロックを並べた場所に隠



されたメッセージを高所作業車の上から見つけるイベントなどが行われた。小型無人機(ドローン)のモデル飛行も実施され、上空から記念撮影を行った。

参加した児童からは「お父さんのヘルメット姿がかっこいい!」といった声が聞かれ、現場内を誇らしげに子どもを連れて歩く父親の姿が見られた。同社の岸川季史工務部工事主任は、喜んで「最前線の作業員の方を含めて、どっという仕事をしているのかを家族に知ってもらったきっかけになるとありがたい。家庭内でお父さんの地位向上に役立ててほしい」と笑顔で話した。

建設新聞

熱海建設(仙台市)

建機や測量機器を体験

お父さんの現場を見学

熱海建設(仙台市)千葉嘉春社長は11日、仙台湾南部海岸深沼工区第2復旧工事の現場で親子現場見学会「お父さんの仕事を見学してみよう! 2015夏」を開いた。参加した子どもたち10人が、建設機械や測量機器



などを経験した。この見学会は、子どもたちと現場で機材などに触れながら、お父さんの仕事に対する理解を深めてもらうことが狙い。現場となった深沼工区第2復旧と、深沼南工区南部第2復旧、井土浦工区第1復旧の3現場で働く、協力会社も含めた作業員

を対象に実施した。当日は、工事概要やお父さんの仕事内容を映像を交えて紹介。その後、バックホウとブルドーザーの搭乗体験や、測量機器のトータルステーションを利用した宝物探しのレクリエーションなどを楽しんだ。また、小型無人ヘリを使用して空からの記念撮影も行った。協力会社から参加した田中建材輸送(宮城県亘理町)の丸山克美さんの娘・さくらさんと小夏さんは、バックホウの操作を説明するお父さんの姿に「家にいるときはのんびりしているけれど、

きょうはすごいと思った」目を輝かせていた。丸山さんは「思い出として記憶に残ってくれればと思う。来年も機会があればこのような姿を見せたい」と期待を込めた。熱海建設の元木義浩さんは、孫の斗我くと暁くんが参加。斗我くんは「測量は難しいけれど、正確に距離が測れて驚いた」という。元木さんは「昨年の見学会に参加したところ、楽しそうだったのでこちらも連れてきた。これまではこうした機会がなかったが、一緒に現場を見ることができるとはやはり嬉しい」と目を細めながら語った。